研究シーズ

岩手大学

シーズ名	ロールラップサイレージ飼料におけるネズミ被害の防除 分類:11
所属 / 職 / 氏名	農学部 動物科学課程 / 准教授 / 出口 善隆
キーワード	デントコーン、飼料イネ、ロールラップサイレージ

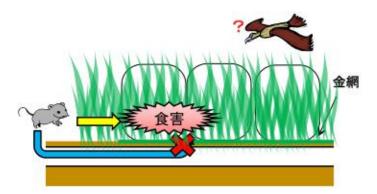
どんな技術?

言アピール

屋外に置かれたロールラップサイレージ飼料を摂食するネズミに対してネズミ返しのような物理的防除法が有効。

【研究成果の内容】

屋外におけるロールラップサイレージ飼料に対するネズミの食害は、冬季の連続積雪期(根雪時)に発生し、ロール地下部の鼠穴が侵入経路として重要であることを明らかとなった。一方、屋内用ネズミ忌避剤(嗅覚系)は屋外に転用することはできず、作物用忌避剤(味覚系)には防除効果がないことも明らかとなった。物理的防除法として、ロール下部に金網を敷くことで、ロール地下部からの侵入が防除できることが明らかなった。また、ロール周りの草刈りをすることも防除には有効であることが示唆された。



これまでのネズミ防除研究は主にビルなどの屋内施設におけるもの **何に使えるの?** が中心であった。屋外における飼料に対する被害防除法は検討されて こなかった。本研究の成果が確立されれば、農家等においてロールラップサイレージ飼料に対 するネズミ被害を軽減できる。

関連特許	なし
関連資料等	熊谷知洋ほか (2008) 2006 年度冬季の野鼠によるトウモロコシ細断ロールベールサイレージの食害事例. Animal Behaviour and Management. 44:36-37.